

① 申請者	八代市		② タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 地域型 / シリアル型 <input checked="" type="checkbox"/> A    B    C    D    E
③ タイトル				
(ふりがな)	やつしろをたがやしたいしくたちのきせき いしくのさとにいきづくいしづくりのれがしい			
八代を創造した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー～				
④ ストーリーの概要				
<p>かつて全国で築かれた「めがね橋」の4分の1が分布する熊本。その殆どは八代で生まれ育った石工たちによって手掛けられました。彼らの卓越した手腕は日本各地で必要とされ、「神田万世橋」や「通潤橋」などの架設を成功に導き、全国に名声を轟かせるまでに至りました。それ故に、八代は多くの「名石工」を輩出した「石工の郷」と呼ばれています。</p>				
<p>石工たちは、八代に広大な平野と豊かな実りをもたらした「干拓事業」や、地域の交通を支えた「めがね橋」の架設などに携わり、八代の発展と人々の生活基盤づくりに長きにわたって貢献する中で、己の技を磨き上げ、名もなき石工から名石工へと成長していったのです。</p>				
<p>彼らが築いた堅牢な干拓樋門、川面に美しいアーチを描くめがね橋、見事な棚田の石垣などの石造りのレガシーは百余年たった今も、まちの景観や人々の暮らしの中に生き続けており、訪れる人々を「石工の郷」へと誘ってくれます。</p>				
				
県指定史跡『大鞆樋門(穀樋)』				石工たちの技の結晶『鹿路橋』
		八代が輩出した名石工 岩永三五郎(左) 橋本勘五郎(右)		
干拓地に伝わる『大鞆節』				自然が生み出した『白髪岳天然石橋』
				
干拓によってもたらされた広大な八代平野				
⑤ 担当者連絡先				
担当者氏名	村田 仁志			
電 話	0965-33-4533	FAX	0965-33-4516	
E-mail	bunka@city.yatsushiro.lg.jp			
住 所	熊本県八代市旭中央通3-11 TSビル3階 八代市経済文化交流部文化振興課			

